

奏海の杜
2022年度（第11期）事業報告
（2022年4月～2023年3月）



NPO法人 奏海の杜

障害があってもなくても
地域を奏でる人になる



子ども広場
にこま～る

耕す

好きな自分になろう

出会う

知ろう、知ってもらおう

育ち合う

お互いに楽しもう

就労事業所
かなみのもり

磨く

自分らしさを磨こう

拓く

扉を開けて道をつくろう

奏でる

自分の音で響き合おう

ユーモアをもって個性を尊重し、新しい価値を提案する

活動の方向「誰もが自分らしく暮らせる地域へ向けて」

中期事業計画

- 2019年度 ○放課後デイ利用者7.3人→9人/日へ **← 2020年度達成 9.74人/日**
○今後の活動の方向決定：子どもの文化的な遊び場＋障害者の就労
- 2020年度 ○障害者が行う作業(仕事)を創る。成人の利用者募集（利用者1名）
○建物建設 →交ゆう館かなみ本館完成 **← 2020年度達成**
- 2021年度 ○成人の事業開始 **← 2021年度達成**
スタッフ：常勤1名、パート1名の雇用 **← 2022年度達成**
○就B利用者：目標4名/日（2021年度1.46名/日）
- 2022年度 ○日中活動事業（放デイ/就労）の安定化
①就B利用者：2022年度3.6人/日（目標4名/日）
②事業の核となる現場スタッフの育成
- 2023年度 ○宿泊を伴う事業の通常運営←スタッフの数の確保と支援力向上
○自主事業の自立を目指す←助成金終了/制度事業の収益向上を図る
- 2024年度 ○自主事業の自立→障害者の生涯学習に関する担い手を地域に育成する

2022年度 事業報告

【奏海の杜の事業内容】

1) 制度事業

- ①子ども広場にこま～る(放課後等デイサービス事業)：定員10
地域生活支援まるま～る(日中一時支援事業)：定員5
月～金：放課後～17:00、土：9:00～16:00
- ②就労支援事業所かなみのもり（就労継続支援B型事業）：定員10
月～金：10:00～16:00
- ③ショートステイおとま～る(短期入所)：定員3
限定的な受け入れ 17:00～翌日9:00
- ④保育所等訪問支援事業
利用者なし → 2023年3月より休止

2) 自主事業 — 学びと遊び

毎月第3(4)日曜 10:30～11:30

2022年度 事業報告：子ども広場

1) 制度事業

①子ども広場にこま～る：放課後等デイサービス事業 定員10名

地域生活支援まるま～る：日中一時支援事業 定員5名

2022年度延利用者数
2,853名

2022年度 事業計画

●放課後等デイサービス：子ども広場にこま～る（定員10）

利用者：10名/日（定員上限：現状維持）

2021年度で高校生4名卒業 → 2022年度は小学部低学年が増

○「年齢の若返り」「卒後を意識した活動に焦点」

→ 活動内容、支援方法の精査

○芸術のもりのかなプロが終了

○地域活動の再開（にこワゴン/発表会）

○新規職員：法人内での研修の検討

○利用人数の減少 10名/日 → 8.8名/日

【減少の原因】

- コロナ陽性児童2名、濃厚接触者多数
 - ・陽性/濃厚接触で利用不能、利用控えの増加
 - ・事業所内での感染拡大はなし
- 卒業児6名に対し新規1名：利用者数自体の減少

○就労支援事業所との多機能事業所であることの利点を活かす取り組みを創造する計画
→2022年度は不十分だった。次期への課題

○新規外部講師を依頼し、芸術のもりを継続
ミュージックケアかなプロ終了 → スタッフで継続

○ハロウィンパレード（10月）、散歩（毎週月曜）
※コロナ禍により、にこワゴンは再開ならず。

○研修、ミーティングの不足
1月にチームかなみws：法人理念や行動指針の確認

子ども広場にこま～るの様子



外部講師に頼らない定番のプログラムに、散歩が定着。天気が良ければ毎週歩いています。



ハロウィンパレードを復活。登米町の商店の方々にご協力いただきました



今年度のサンタクロースは登米市内から。有志の方々が来てくださいました。



2018年度から始まった外部講師の方々のかなプロ。今年度は、TANEの時間、芸術のもり、おてだま～の定番の講師の方々に加えて、ほねほね団の皆さん、ツッチーさん、慶應大学の学生さん達、染め職人さん、キャンドル職人さんなど様々な方が楽しいプログラムを入れてくれました。おかげでスタッフは子どもの支援に集中することができました。ありがとうございました。

2022年度 事業報告：就労支援事業所

1) 制度事業

②就労支援事業所かなみのもり：就労継続支援B型事業 定員10名

2022年度延利用者数
942名

2022年度 事業計画

- 就労継続支援B型事業所：就労支援事業所かなみのもり（定員10）
利用者：4名/日をめざす

①請負活動

- (1)施設外作業(農業)：2021年度に関わってもらった3ヶ所で継続
- (2)冬季の仕事の開拓：農業(ハウス内作業など)
- (3)施設内作業：シンワ電装+1カ所を開拓

②カフェ活動

- にこま〜るとの連携（にこまるキッチン）は継続
- 地域交流室をブックカフェを目指して整備する

③商品販売

- 笑YOUクッキー：市内販売活動
- 「交」 majiwari：オンラインストア他
- 登米市障害者優先調達推進法対象商品カタログ
- NPO法人みやぎセルブ協働受注センター

- 利用者平均：3.66名/日（登録5名）
- 平均工賃：2021年度：11,832円
2022年度：12,153円

- 施設外作業の収益：333,800円

- 施設内作業の充実
(株)ワールドの作業を受託し、作業の幅が広がった
シンワ電装の作業は1月より受注増加
- 施設内作業の収益：402,255円

- カフェの開店（9月～週2回）
活動収益：にこまるキッチン(388,480円)
カフェ(215,720円)
開店日数：50日、来客者数：291人

- クッキー売上：373,220円

- オリジナル商品「交」の完成
・ホームページ、パンフレットを整備
・宮城県/登米市ふるさと納税返礼品に登録
・11月より販売、「交」売上：199,494円
その他商品売上等：49,800円

就労支援事業所かなみのもりの様子



地域の方々と直に関わる活動として、9月からカフェを週2回開店しています。他にもクッキー販売や農作業、イベントへの出店を継続。今年度は、登米町環境美化奉仕団の方々のお手伝いとして、登米町内の花壇の整備も始めました。花卉は染め物の原料にいただいています。



室内作業も、箱折り、電子部品の組み立て、オリジナル商品「交」の製作、農園の出荷作業など、多岐にわたっています。工程を区切って、メンバーさんの得意な作業していただいています。少し手狭になってきたので、2023年度は作業場を別に準備することになっています。

2022年度 事業報告：ショートステイ

1) 制度事業

③ ショートステイ おとま〜る：短期入所 定員3

2022年度延利用者数
26名

2022年度 事業計画

- ショートステイ:おとま〜る 2022年2月に再開
- 自立生活に向けたトレーニングとしての利用要望が多いが、支援員不足により継続的な開所が困難。
→当面、緊急時に限って受け入れる

子ども広場の安定的な開所を前提に、スタッフのシフトを調整して、週1回程度の開所で運営した。全ての要望には応えられていないため、改善を図っていく。

④ 保育所等訪問支援事業 中学校での取り組み終了（校長と担当教員の移動）→2023年3月休止



ショートステイ男子定番の夜鳴きそば(?)
男の手料理、楽しそうです。



ご本人たつての希望で夜の廃園へ。
特に異変はなかったようですが・・・



就寝前のひととき。
ショートステイにはテレビがありません。

2022年度 事業報告：学びと遊び - 赤い羽根共同募金「参加と協働による新たな地域共生社会作り支援事業」

2) 自主事業

2022年度延参加者数
158名 (全8回)

【目的】●日常を離れてひと息つく場を作る。

- 障害のある人に生涯学習の時間、友人との出会いの機会を提供する。
- 地域の方々に障害のある人との出会いの機会を提供する。



お気軽にお問い合わせください

障害があってもなくても地域を楽でる人になる

学びと遊び2022

発行所/NPO法人楽海の杜 〒587-0702 富山県富山市登米町寺池坂小路96-3 <https://kanaminomori.org/> ☎0220-44-4171

知りたいこと、やってみたいこと、暮らしの中でのちょっとひと息。大人のための「学び」の時間を、もっと楽しく。

日時：毎月 第3日曜日
※8月と10月は第4日曜日
10:30～11:30

場所：交ゆう館かなみ

※ 建物の裏側（北側）の駐車場が満車の場合は、県道沿いの観光駐車場をご利用ください。

参加費：500円
※ 活動に必要な物はこちらで準備します。講座によっては、実費をご負担いただきます。

内容：

6/19	心を伝えよう
7/17	花に親しもう
8/28	本がある暮らし ※ 8月は第4日曜日です。
9月	(一回休み)
10/23	秋の自然を楽しもう ※ 10月は第4日曜日です。
11/20	X'masリースをつくろう
12/18	年賀状をつくろう
1/15	笑文字に触れよう
2/19	海のことを知ろう
3/19	眠りと健康

【申込み/お問い合わせ】
窓口：NPO法人楽海の杜（担当サイジョウ/ダザイ）
電話（0220-44-4171:平日9:00～18:00）かメール（koyukan@kanaminomori.org）で、参加される方全員のお名前、ご所属、電話番号、メールアドレス、参加したい講座名をお知らせください。

2022年度 事業報告

3) その他

- ホームページリニューアル (<https://kanaminomori.org/>)
- 花いっぱい運動への参加 (就労支援事業所、登米町)
- 慶應大学学生ボランティア 7名受け入れ (8/16~19)
- みやぎアピール大行動参加(仙台市、9/18)
- 迫支援学校 現場実習受け入れ (6月、10月)
- とよま文化祭出展 (登米町、10/22)
- 宮城県ふるさと納税返礼品お披露目会 (仙台市、10/28)
- 就労関係団体連絡会 (10月、12月、3月)
- 明治ホールディングスさまよりお菓子セットの寄贈 (10月)
- 登米高校「総合的な探求の時間」講師 (11/2)
- ポジティブ生活文化交流祭 (大阪市、11/23)
- あかしあ会(東松島市)見学受け入れ (11/29)
- 燈火イベント(登米市長沼)出店 (登米市、12/26)
- とうほくNPOフォーラム登壇 (仙台市、2/28)
- ゆめ風総会参加 (愛媛県松山市、3/18,19)
- 日本財団さまより福祉車両の寄贈 (3/28納車)

●広報/調査協力

広報とめ (10月号)、みやぎ生協コーすけ(https://www.youtube.com/watch?v=j2mytZiA_qo&t=245s)、季刊「こうゆうかん」、SNS(facebook,instagram)

●研修

サービス管理責任者更新講習(7/20)、販売力向上セミナー(みやぎセルブ9/6)、働く場パワーアップフォーラム(ヤマト福祉財団9/22、11/25)、地域共生社会を考える(宮城県教育委員会10/14)、受託作業で稼ぐための基礎知識 (みやぎセルブ11/17)、NPOと協力のテクノロジー (みやぎNPOプラザ12/11)、食品衛生責任者講習(1/26)、チームかなみws(1/27)、製品の売り方(きょうされん2/5)、集団指導(3/17)、就労支援事業会計セミナー(みやぎセルブ2/16)



2022年度 事業報告

4) 実施体制に関する事項

◇総会・理事会

第1回理事会	2022年6月7日	総会議事内容 (zoom)
通常総会	2022年6月18日	2021年度事業/収支報告、2022年度事業/収支計画
第2回理事会	2022年6月18日	代表/副代表理事の選任等
第3回理事会	2022年2月7日	事業課題について、2023年度事業計画 (zoom)

◇役員/職員について(2023年3月末)

役員総数：7名 (理事6名、監事1名) 代表理事： 太齋京子
職員総数：12名 (常勤4名、パートタイム6名、運転手2名)

◇会員の構成 (2023年3月末)

正会員 19名 (個人18 法人1) 賛助会員 108名 (個人80 法人28)
合計816,300円の会費・ご寄付をいただきました。
今年度も温かい応援をありがとうございました。

2023年2月20日は、奏海の杜がNPO法人に認証されて10年の節目でした。
お世話になった方々へ、
就労支援事業所からは、最初に受託販売したコッペさんのクッキーと
玄昌石スレートのオリジナルコースターを、子ども広場にこま〜るからは
お礼カードを、会報とともに贈りました。温かく支えてくださって、
心からありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

